

ENEX REPORT 2026の編集方針

ENEX REPORTは、伊藤忠エネクスグループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上に向けた取り組みについて、財務・非財務の両面から統合的にご理解いただくことを目的として編集しています。

2026年度は、中期経営計画「ENEX2030」の2nd STAGEにおける成果と進捗に加え、その先を見据えた成長戦略や価値創造の方向性をより明確にお伝えすることを重視しました。既存事業の強化と新規・戦略投資の推進、DXの活用による事業変革、サステナビリティ経営の深化など、当社グループが持続的成長を実現するための取り組みを体系的に整理しています。今後も、本レポートを通じて皆様との建設的な対話を深めることで、さらなる企業価値向上と持続可能な社会の実現につなげてまいります。

IR・財務課

表紙デザインについて

本デザインは、伊藤忠エネクスグループの顧客基盤を中心とした堅固な事業基盤を土台に、各事業から多様な新規ビジネスを創出していく様子を表現しています。既存事業を中核に、シナジーを発揮できる領域でさらなる付加価値をもたらす新規ビジネスを創出することによりグループ全体の事業ポートフォリオを拡げ、進化させていきます。

社名の由来

2001年7月、創立40周年を機に社名を「伊藤忠燃料㈱」から「伊藤忠エネクス㈱」へ変更しました。「伊藤忠エネクス㈱」は英文で「ITOCHU ENEX CO., LTD.」であり、ENEXの“E”はエネルギー、エンドコンシューマー（お客様）及びエコロジー（環境）の“E”を表し、また“NEX”は次世代・将来を表す“NEXT”を意味しています。

ロゴに込められた意味

2005年10月に新しく制定したコーポレートマークは、青い地球と真っ赤な太陽をつなぐようにアルファベットの「e」が重なり合います。自然への畏敬と限りある資源を大切に思う心をテーマにしています。「e」のロゴは、energy & ecoを示すとともに、end-consumer（お客様）を大切にする想いも含んでおり、“人と人”“人と社会”をつなぐコミュニケーションのカタチとして表現しています。



Index

02 SECTION 01 :エネクスグループの価値創造

- 04 価値創造のドライバー つなげるビジネスモデルと強みの拡大
- 06 事業ポートフォリオの変遷
- 08 価値創造プロセス
- 10 社長メッセージ
- 16 CFOメッセージ

20 SECTION 02 :中期経営計画「ENEX2030」

- 22 ロードマップと指標
- 24 事業ポートフォリオの変革に向けて
- 30 事業別戦略

40 SECTION 03 :サステナビリティの取り組み

- 42 気候変動への対応
- 48 エネルギーへのアクセス
- 50 人材活用

54 SECTION 04 :持続的成長を支える体制

- 54 SPECIAL FEATURE : 社外取締役対談
- 58 コーポレートガバナンス
- 60 役員一覧

68 財務・非財務データ／会社情報

- 68 財務・非財務ハイライト
- 70 11年間の財務サマリー
- 72 会社情報

将来の情報に関する注意事項

本レポートに記載されている当社グループの業績見通しなど、将来に関する情報は、現段階における各種情報に基づいて当社グループの経営陣が判断したものであり、実績は、為替レート、市場動向、経済情勢などの変動により、現在の見通しと大きく異なる可能性があることをあらかじめご承知おきください。

報告期間 2025年4月～2026年3月（一部期間外の活動も含みます）
対象範囲 伊藤忠エネクス㈱及び伊藤忠エネクスグループ会社
発行年月 2026年9月